

ID：患者ID _____

新規作成日：新規作成日 _____

氏名：氏名 _____

日付	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日
経過	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
目標	入院生活について理解できる 転倒転落なく安全に過ごすことができる	副作用の症状がない、もしくは副作用出現時は適切に対処出来る 治療について理解し、治療を受けられる 転倒転落なく安全に過ごすことができる			
抗がん剤		ゲムシタピンを30分かけて点滴します	シスプラチンを3時間かけて点滴します		
注射		500mlの輸液1本と副作用予防の薬、抗癌剤を3時間かけて投与します	500mlの輸液4本と吐気止め、抗癌剤を14時間かけて投与します 輸液の中に利尿剤が入ります	500mlの輸液4本を12時間かけて投与します 輸液内に吐気止め薬、利尿剤が入ります	500mlの輸液4本を12時間かけて投与します 輸液の中に吐気止めの薬が入ります
投薬 検査			吐気止めを内服します	朝食後に吐気止めを内服します	朝食後に吐気止めを内服します
放射線	検査の予定はありません				
処置	入院時に身長・体重を測定します	朝食前に体重測定してください 医師が点滴の針を刺します 点滴刺入部に痛みや違和感がある時はすぐにお知らせください 抗癌剤投与中は特に注意してください	朝食前に体重測定してください。 点滴刺入部に痛みや違和感がある時はすぐにお知らせください 抗癌剤投与中は特に注意してください	朝食前に体重測定してください 点滴刺入部に痛みや違和感がある時はすぐにお知らせください	朝食前に体重測定してください。 点滴刺入部に痛みや違和感がある時はすぐにお知らせください 点滴終了時針を抜きます
食事	制限がありません 通常、普通食が出ます (他の疾患で制限のある方は治療食が出ます) 1日1000ml～1500mlを目安に水分を摂取しましょう (他の疾患で制限ある方は守ってください)	制限がありません 食欲がないときは食事の内容を変更する事が出来ます また、栄養士に相談することも出来ます	食欲がないときは食事の内容を変更する事が出来ます また、栄養士に相談することも出来ます 病院食以外の物を食べた時は内容、摂取量を知らせてください		
清潔		点滴前にシャワー浴出来ます。体拭きも行えます			
排泄		1日の尿量を測ります コップにとって毎回尿量を測って下さい 測った尿量は尿量チェック表に記入して下さい 使用したコップはビニール袋に入れて、看護師に渡して下さい	1日の尿量を測ります 利尿剤の使用により尿量が多く、トイレに行く回数が多くなります		1日の尿量を測ります
活動	安静度	特に制限はありません 入院中は安全に過ごせる様、環境を整えていきます	特に制限ありません 抗癌剤投与中は安静にして過ごしましょう	特に制限ありません 抗癌剤投与中は安静にして過ごしましょう 利尿剤を使用します。トイレに行く回数が増えますので注意が必要です	特に制限ありません
	リハビリ	リハビリテーションの予定はありません（必要に応じ入院途中より開始することがあります）			
看護ケア	入院時と寝る前に検温を行います	午前、午後、寝る前に検温を行います 状況により測定回数は変更します			
確認事項	普段内服している薬を確認します ネームバンド装着します 治療についての説明が医師よりあります (外来で終了している場合もあります) 医師より渡されている同意書を確認します 薬剤師より化学療法の点滴、副作用について説明があります				
指導	抗癌剤投与後は吐気や気分が悪くなる場合があります 薬などもありますので我慢せず看護師に伝えてください 抗癌剤投与後、特に8～12日後に白血球が減少し、免疫力が下がります 手洗い・うがいを行い、マスクを着用することで感染予防を心掛けましょう				

ID：患者ID _____

新規作成日：新規作成日 _____

氏名：氏名 _____

ステップ名称	1月6日 ~ 1月7日	1月8日	1月9日	1月10日 ~ 1月11日	1月12日 ~ 1月13日	1月14日
	6~7日目	8日目	9日目	10~11日目	12~13日目	14日目
目標	副作用の症状がない、もしくは副作用出現時は適切に対処出来る 感染予防の行動を理解し、実践出来る 転倒転落なく安全に過ごすことができる			副作用の症状がない、もしくは副作用出現時は適切に対処出来る 感染予防の行動を理解し、実践出来る 転倒転落なく安全に過ごすことができる 日常生活の注意点について理解でき、不安なく安心して退院出来る		
抗がん剤			ゲムシタピンを30分かけて点滴します			
注射			500mlの輸液1本と副作用予防の薬、抗癌剤を3時間かけて投与します			
投薬						
検査		朝7時頃に採血検査をします。			朝7時頃に採血検査をします。	
放射線						
処置	朝食前に体重測定してください。		医師が点滴の針を刺します 点滴刺入部に痛みや違和感がある時はすぐにお知らせください 抗癌剤投与中は特に注意してください			
食事	食欲がないときは食事の内容を変更する事が出来ます また、栄養士に相談することも出来ます 病院食以外の物を食べた時は内容、摂取量を知らせてください					
清潔	シャワー浴出来ます				採血結果によってはシャワー浴が出来ない場合があります。その際はお伝えします	退院後は入浴、シャワー浴可能です
排泄	1日の尿量を測ります					
活動	安静度	特に制限はありません	抗癌剤投与中は安静にして過ごしましょう 点滴中は転倒の危険が高まりますので注意が必要です	制限はありません	採血結果によっては活動制限がおきる場合がありますが、その際はお伝えします	退院後も感染予防のため、マスクを着用し、手洗い、うがいを行いましょ う人の多い場所に行くのも控えて下さい
	リハビリ	感染予防のため、マスクの着用し、病室に戻ったら、手洗い、うがいを行いましょ う。				
	リハビリテーションの予定はありません（必要に応じ入院途中より開始することがあります）					
看護ケア	午前、寝る前に検温を行います 状況により測定回数は変更します		午前、午後、寝る前に検温を行います 状況により測定回数は変更します	午前、寝る前に検温を行います 状況により測定回数は変更します	午前、寝る前に検温を行います 状況により測定回数は変更します	検温を行います 退院日は入院中使用した体温計を回収
確認事項		採血結果により翌日の抗癌剤（ゲムシタピン）の投与が中止になる場合があります			採血結果により退院日が決定します	9時過ぎに請求書が届きます。 迎いは9時頃をお願いします。 領収書を確認後、スケジュール表、退院証明書、薬などをお渡しします 忘れ物ないか確認します ネームバンドを切ったら退院です 9時30分頃の予定です
指導					退院が決定したら、退院後の生活、留意点について説明します 異常時の受診方法について説明します 安心して退院出来る様に気がかりなことがあればお尋ねください	